



せいいか

# 議会だより

2014年5月1日発行

3月定例会

No.144



## 桜の下で憩う (けいはんな記念公園)

命を守る防災・施設整備に重点 ..... 2 ページ  
議案のあらましと表決結果 ..... 5 ページ  
白熱! 予算の使われ方 ..... 6 ページ  
会派代表質問／4会派 ..... 10 ページ

一般質問／10人 ..... 12 ページ  
その後を追う ..... 18 ページ  
街をつくる人⑯ ..... 19 ページ  
ギャラリー華／ひかりだい保育所 ..... 20 ページ

# 施設整備に重点

特別会計 149億4,662万円

3月  
定例会

基金取崩す  
万円繰り入れ～



前年度比16億6000万円の増加となつた。増加要因は、消防庁舎建替、精華中学校校舎改築、新クリーンセンター建設負担金、道路改良（交付金事業）、消費税率の引き上げによる低所得者層に対して、国が措置する臨時福祉給付金や子育て臨時特例給付事業などが大きい。町人口は増加しているが、町税収入が伸び悩んでいる。毎年の財源の不足を、多額の基金で補てんしている歳入予算の現状から極めて厳しい財政運営が続いている。限りある財源を有効に活用するため、年々増加傾向にある公共施設の維持管理費や扶助費など経常的支出についても検証し、「選択と集中型への転換」を図り、行財政基盤の強化に努めなければならない。

予算は、医療、介護、福祉などの行政サービス水準の可能な限りの維持に努め「選択と集中の強化」を行うこと、安全・安心のまちづくりを優先課題に「施設の耐震化や防災対策を推進」すること、「積極的な収入の確保」を図ること、これらの考え方を基本としての予算を編成した。

（平成26年度の主な事業）の一般会計・予算編成の考え方より

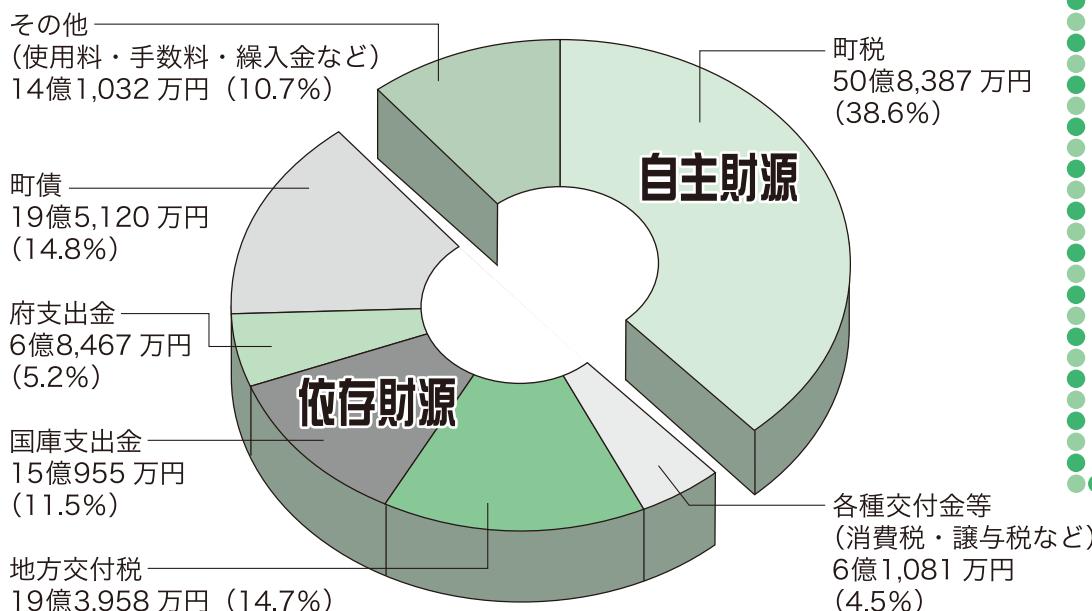
## 予算の特徴

## 本会議

### 本定例会の特徴

今定例会は、3月3日から27日までの25日間開催しました。町長提出議案は25年度会計補正予算4件、26年度会計予算9件、条例制定1件、条例廃止1件、条例一部改正4件、合計19件を本会議・委員会での慎重審議の結果、すべて原案通り可決しました。また、議員提案の意見書1件は否決しました。委員会に付託された陳情1件は採択となり、委員会提案の意見書は可決しました。詳細は本会議と委員会の報告をご覧ください。

## 一般会計(収入)





# 命を守る防災

一般会計 131億9,000万円

## 新しい事業の主なもの

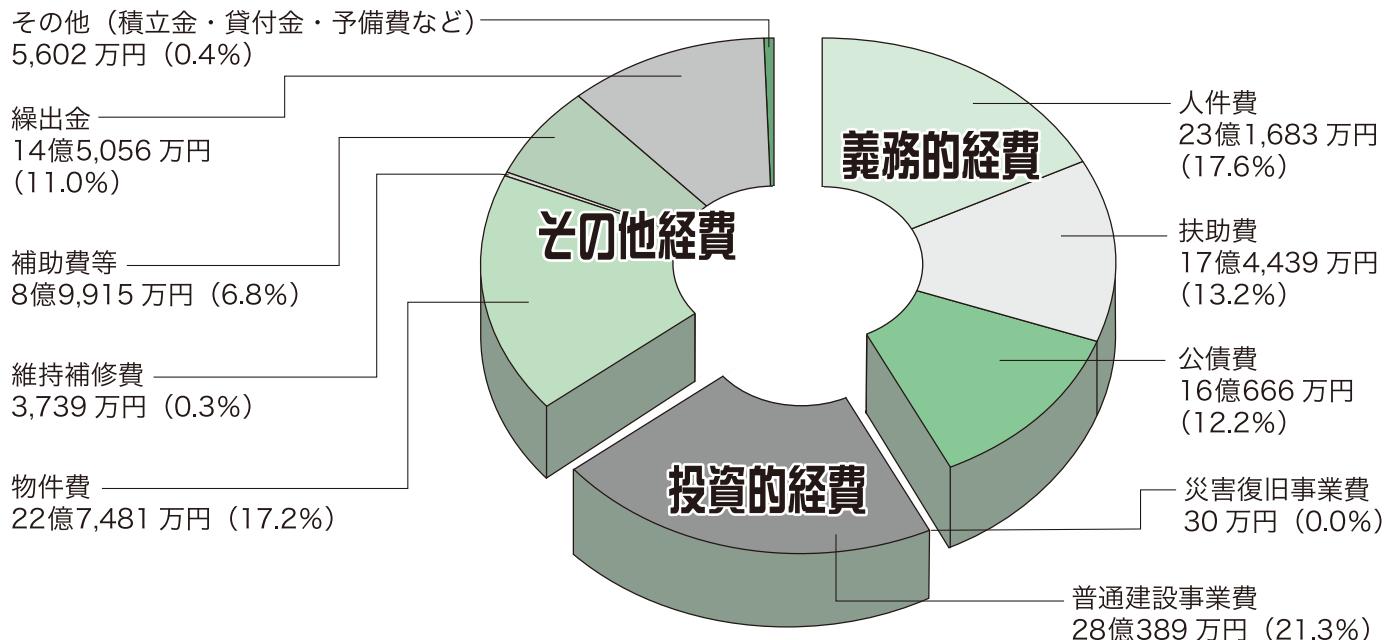
○精華中学校校舎改築 (建築・電気設備・機械設備)	7 億 6,925 万円
○消防庁舎改築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎分 4 億 3,620 万円</li> <li>・デジタル無線 3,300 万円</li> <li>・消防指令システム 1,600 万円</li> </ul>
○新クリーンセンター建設町負担金	2 億 3,355 万円
○川西小校舎の買戻し (国庫負担金活用)	2 億 132 万円
○臨時福祉給付金 (消費税増税に伴う、低所得者層の負担軽減)	7,100 万円
○通学路整備 (祝園 89 号線)	6,350 万円
○子育て臨時特例給付金 (消費税増税に伴う、子育て世帯の負担軽減)	5,000 万円
○交通安全灯のLED化 (1000 灯つけかえ予定)	2,000 万円
○雨水排水路整備 (菱田八講田地区)	1,500 万円

## 厳しい財政・

～9億6,800



## 一般会計(支出)



# 26年度予算

## 一般会計

### ■反対討論

①中学校給食の実施が精華中学校改築計画に含まれていない。②住民の暮らし優先でない。③地元企業を活性化させる努力が不十分。



建て替え予定の消防庁舎

### □賛成討論

精華中学校改築、消  
防庁舎建設、行財政改  
革で、積極的な予算で  
ある。国・府に様々な  
ある。

角度で財政支援、補助  
金を要望する姿勢を評  
価する。

【賛成多数可決】

## 特別会計

### 後期高齢者医療

問 保険料改定内容は。  
答 均等割（4万63  
90円）→4万7480  
円）

所得割率（9・12%

↓9・17%）

最高限度額（55万円  
57万円）に改定。  
問 広域で保険料を抑  
えるよう要望をすべき。  
答 他の保険料負担増

につながる社会保障制  
度全体の問題。国・府  
に要望している。

【全員賛成可決】

### 介護サービス

### 町訪問看護サービス

問 町訪問看護サービス  
スが廃止になるが①子  
ども利用者の行き先未  
定の対応は②職員の今  
後の処遇は。

答 ①5名のうち1名  
が未定。現在調整中、  
6月末までに完全に移  
行できる②職員5名の  
うち正規2名（1名退  
職、1名は本町の健康  
推進課に配置転換）、  
非正規3名（2名は6  
月末退職、1名は新事  
業所へ移行される）

いう意味である。規定  
の通知文の内容を条文  
に当てはめたもので、  
表記については整理す  
る。

### 【全員賛成可決】

### 条例廃止

町訪問看護  
ステーションの  
設置及び管理

問 民間事業所の今後  
の参入予定は。廃止は  
町内で医療を完結する  
という町長の施政方針  
に矛盾するのでは。  
答 先駆的に町として  
公に取り組み、当初の  
目的は達成できた。今  
後、保険者として社会  
変化に対応した健康医

町内の民間事業所  
の開設状況は。  
一事業所が新規に  
設置。

療分野事業に取り組む  
ために、住民の国保・  
介護状況を充分に調査  
するという意味である。

【全員賛成可決】

### 消防長及び消防署長 の資格を定める

## 条例制定

【全員賛成可決】



## 《意見書》

### 国への意見書提出

### ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に に対する医療費助成の拡充を求める意見書

**【概要】** 現行の医療費助成制度に該当しない患者数は、相当数にのぼる。患者の多くは、高額な医療費負担により、経済的にひつ迫した状況にある。国が予算措置をし、早急に助成制度の拡充を求める。 【全員賛成可決】

ウイルス性肝炎・  
肝硬変・肝がん  
患者に対する医療  
費助成の拡充を求  
める意見書の提出

【全員賛成採択】

## 陳情

# 議案のあらましと表決結果

[○：賛成 ●：反対 ー：欠席]

種別	議案名と内容	結果	精華の会						精政会			共産党			公明党				
			安 宅	山 口	塩 井	森 田	森 元	宮 崎	岡 本	奥 野	神 田	三 原	山 本	坪 井	佐 々 木	松 田	柚 木	内 海	今 方
意見書	教育委員会制度改革の再考を求める	否決	●	ー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	○	○	○	○	● ●
	ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充を求める	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
陳情	ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書提出	採択	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
平成25年度補正予算	一般会計（5号）（1億51,74万円減額） 補正後総額116億6,798万円	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	後期高齢者医療特別会計（2号） (548万円) 広域連合納付金の追加	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	介護保険事業特別会計（2号）(54万円) システム改修費の追加と特別対策事業の減額	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	公共下水道事業特別会計（3号） (4,710万円) 国庫補助金の増額	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	一般会計 131億9,000万円（対前年14.4%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	● ○	
平成26年度予算	国民健康保険事業特別会計 33億514万円（対前年5.8%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	後期高齢者医療特別会計 3億235万円（対前年6.3%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	介護保険事業特別会計 21億7,270万円（対前年3.1%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	国民健康保険病院事業特別会計 1億4,684万円（対前年17.7%減）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○ ○	
	介護サービス事業特別会計（3カ月分） 484万円（対前年79.7%減）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	簡易水道事業特別会計（地方債償還経費等） 3,625万円（対前年340.1%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	水道事業特別会計（新会計基準を適用） 60億7,949万円（対前年380.1%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	公共下水道事業特別会計 21億960万円（対前年28.8%増）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	集会所の設置及び管理に関する一部改正 (精華台5丁目集会所設置に伴うもの)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	訪問看護ステーションの設置並びに管理に関する廃止（6月末事業廃止に伴うもの）	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
条例	社会教育委員に関する一部改正 (法改正による委員の委託の基準を定めるもの)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	消防長及び消防署長の資格を定める制定 (法改正による任命資格を定めるもの)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	消防団員等公務災害補償一部改正 (引用法改正に伴う条項ずれ整理)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	
	消防手数料一部改正 (許可・検査などにかかる手数料値上)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○	

**常任委員会**

**総務教育**

**【概要】**民間事業所の開設や近隣事業所の町内参入により訪問看護ステーションの役割を達成。本年6月末をもって廃止する。

**【概要】**社会教育法の一部改正に伴い社会教育委員の委嘱の基準を定めるため、条例の一部を改正。

**【問】**社会教育委員に関する条例一部改正  
**【答】**社会教育委員は、男性5名、女性7名の12名で構成。

**【問】**議事録の公開は、今後考えていく。  
**【全員賛成可決】**

**民生環境**

**【精華町訪問看護ステーションの設置及び管理に関する条例廃止について】**

上、公平性などの確保のため段階的に導入。26年4月から全ての建設工事に導入。

**【問】**保育士の人事費の追加は。  
**【答】**保育士の追加募集をしたが、応募がなく現状の職員で対応したため時間外手当が増えた。

**【問】**「行政報告」「**○求めてきた「電子入札」が全面導入に**」  
**【答】**透明性、競争性の向上、公的性などの確保のため段階的に導入。26年4月から全ての建設工事に導入。

**建設産業**

**【行政報告】**

**25年度補正一般会計**

**予算決算**

バス停名 学研都市病院	
精華くるりんバス発車時刻表	
祝園駅西口行	山田川駅行
学研都市病院	祝園駅西口
祝園駅西口	祝園駅西口
学研都市病院	学研都市病院
7	48

**◎請願採択したバス停の利用促進を**

学研都市病院へのルート維持には、運行経費を試算すると一日13人以上の利用が必要。特に南ルートの利用を。

**総務**

**26年度予算**

**一般会計**

**【問】**用地買収で祝園20号線の減額は。  
**【答】**25年度予定が、補助金の都合上、26年度へ。

**【問】**修学旅行補助金の減額原因は。  
**【答】**小・中学校で急病などで欠席者がでたためである。

**【問】**号線の減額は。  
**【答】**モデルは「ふるさと創生塾」。対象者は特定しないが中心は「団塊世代」。

**白熱!**

**予算の使われ方**

**【問】**情報発信にツイッターやフェイスブックなどの活用を。  
**【答】**研究は進めている。未活用土地の売却計画は。

**【問】**環境が整った箇所から売却する。  
**【答】**マネージメントの現況は。KESは。環境が整つた箇所から売却する。

## 常任委員会報告

### 民生

整備交付金の使い道は、  
11項目に使えるが、  
新規事業は排水路整備。

【問】 「こころの体温計」  
システムの利用状況と  
今後の方向性は。

【答】 工夫しホームペー  
ジのトップに掲載して  
いる。アクセス内容の  
分析を進め健康相談等  
に活用していく。

【問】 民生児童委員の活  
動に特に力を入れる方  
策は。

【答】 災害時要介護者の  
再調査の実施。福祉避  
難所の活用希望者、約  
230名の調査を実施。  
結果は、民生児童委員  
などに情報提供し、災  
害時の近隣避難支援や  
方法の協力をお願いす  
る。

【問】 相楽デイセンター  
等の利用状況と今後の  
対策は。

【答】 定員はいっぱいで  
ある。現在、支援学校  
卒業生の行き先は相談  
事業展開は。

に応じている。相楽福  
祉会は祝園西一丁目に  
建設中である。

【問】 ふれあいサロンの  
数と今後の見通し、支  
援は。

【答】 町が補助したサロ  
ンは25カ所、全部で27  
カ所ある。26年度は新  
設で6カ所分を計上。  
しかしのき苑の大規  
模改修はいつ頃から具  
体化するのか。

【問】 来年度、大規模改  
修の実施設計をする。  
【問】 子ども・子育て新  
制度が言われている。  
【答】 審議中である。公  
立幼稚園がないので認  
定こども園は現状では  
考えていない。

【問】 家庭的保育の効果  
は。

【答】 十分効果は出てい  
る。

【問】 健診制度の登録制  
の普及啓発と未受診者  
への受診促進、未登録  
者への登録促進などの  
事業展開は。

【答】 登録者は増加。申  
し込み忘れ防止のため  
通知を送付している。  
今後、更に周知を図り  
認知度向上に努める。

【問】 木津川市新クリー  
ンセンター建設に対する  
本町の負担金の金額  
と期間は。

【答】 平成26年度から3  
カ年で出資し、負担額  
は、24億～25億円であ  
る。

【問】 「せいか365」を  
取り組む中で、健康ウ  
オーキングの観点から  
の歩道の管理は。

【答】 道路の舗装や除草  
などを行い、歩道を含め  
て引き続き適正な管理  
を行う。

【問】 都市計画マスター  
プランの進捗状況と今  
後のスケジュールは。

【答】 基礎調査と住民ア  
ンケートを実施し、結  
果を分析中。今後、「ワ  
ークショップ、都市計  
画審議会、住民参加の  
パブリックコメントな  
どを行い」。基本構想・  
全体構想を作成する。

【問】 下柏区画整理事業  
の遅れている理由は。

【答】 東日本大震災の影  
響もあり、資材の調達

に。中学校給食が始ま  
つても、地元産米は供  
給できるか。

【答】 現在、年間28トン  
使用されている。精華  
町では1100トン生  
産されているので確保  
ができる。

【問】 地域力の活用を。  
【答】 地域に合った活用  
を進めている。

【問】 就学援助は3月補  
正で増額された。見通  
しと、増税分の上乗せ  
をする。

【問】 精華中学校改築時  
のクーラー設置は。

【答】 設置想定はしてい  
る。他校や給食実施時  
期のバランス上、設置  
はしない。

【問】 ひとり親家庭や失  
業者が増えている。増  
税分のフォローは検討  
する。

【問】 消防署建て替えの  
費用は。

【答】 総額は9億5千万。  
町負担は、1億7千万  
円。

### 消防



庁舎の階段

【問】 ひとり親家庭や失  
業者が増えている。増  
税分のフォローは検討  
する。

【問】 下柏区画整理事業  
の遅れている理由は。

【答】 手運びとする。設  
置はしない。

【問】 図書館における雑  
誌オーナー制度の収入  
は図書購入費に充てる  
べきだ。

【答】 資料購入に充てる。

【問】 カウンセリングの  
相談は学外でもできる  
ように。

【答】 配慮している。  
いじめ対策に、地  
域コミュニティなどの  
「地域力」の活用を。

【問】 地域に合った活用  
を進めている。

【問】 就学援助は3月補  
正で増額された。見通  
しと、増税分の上乗せ  
をする。

【問】 精華中学校改築時  
のクーラー設置は。

【答】 設置想定はしてい  
る。他校や給食実施時  
期のバランス上、設置  
はしない。

【問】 ひとり親家庭や失  
業者が増えている。増  
税分のフォローは検討  
する。

【問】 消防署建て替えの  
費用は。

【答】 総額は9億5千万。  
町負担は、1億7千万  
円。

### 教育

【問】 学校図書司書と栄  
養士の配置は。

【答】 司書は継続。栄養  
士は予算していない。

【問】 カウンセリングの  
相談は学外でもできる  
ように。

【答】 配慮している。  
いじめ対策に、地  
域コミュニティなどの  
「地域力」の活用を。

【問】 地域に合った活用  
を進めている。

【問】 就学援助は3月補  
正で増額された。見通  
しと、増税分の上乗せ  
をする。

【問】 精華中学校改築時  
のクーラー設置は。

【答】 設置想定はしてい  
る。他校や給食実施時  
期のバランス上、設置  
はしない。

【問】 ひとり親家庭や失  
業者が増えている。増  
税分のフォローは検討  
する。

【問】 消防署建て替えの  
費用は。

【答】 総額は9億5千万。  
町負担は、1億7千万  
円。

## 質疑括

【問】住民の生活実態を把握するため、各分野にわたっての実態調査をすべきだ。	【答】経営分析や給付状況など把握する。	【問】中学校給食についてスケジュールの検討時期ではないか。	【答】財源見通しと、手法の精査の整備が必要。教育委員会として主体的にかかわっていく。
【問】現状は10%。労務管理体制が不十分だ。	【答】現状は10%。労務管理体制が不十分だ。	【問】上水道への統合の際、起債は簡易水道で	【問】中学校給食についてスケジュールの検討時期ではないか。
【問】女性管理職の登用予定は。	【答】女性管理職の登用予定は。	【問】町づくりサポートセンター」設置を。	【答】将来的には必要な制度だが、現体制では困難。関係機関との連携を深める。
【問】「人事評価」を賃金に反映させる考えは。	【答】「人事評価」を賃金に反映させる考えは。	【問】「人事評価」を賃金などでの交流会を予定している。	【問】「人事評価」を賃金などでの交流会を予定している。

## 特別会計

【問】簡易水道事業	【答】大きな4事業を推進し、国への財政支援も積極的だ。町長の意気込みを評価し、賛成する。	【問】公共下水道事業	【答】下水道の償還金に含まれる都市計画税を示されたい。
【問】特別会計	【答】賛成多数可決	【問】後期高齢者医療	【答】平成26年度末には1%になる。
【問】全員賛成可決	【答】全員賛成可決	【問】全員賛成可決	【答】石綿管は残っているか。

## 賛成討論

【問】現行水道料金は維持できるか。	【答】本年度は、継続する。	【問】国民健康保険税は、引き上げる考えはない。	【答】近隣市町村も5万円であり、当面は、引き上げる考えはない。
【問】後期高齢者医療	【答】横ばいもしくは、若干減少する。	【問】国民健康保険事業	【答】葬祭費の補助を引受け上れる考えはない。
【問】全員賛成可決	【答】試算は。	【問】介護保険事業	【答】後年度の交付金の関係上、上水道で継承する。
【問】全員賛成可決	【答】25年度と26年度を比べて加入者一人当たりの試算は。	【問】新規事業の予算の内容は。	【答】①包括支援センターやもう1カ所増設②サロンで口コモ（※16ページに説明）関係の運動指導③キャラバン
【問】全員賛成可決	【答】横ばいもしくは、若干減少する。	【問】反対討論	【問】指定管理者に1億円の貸付は、継続するのか。

【問】病院事業	【答】改修工事の内容は、26年度には屋上の防水工事の実施設計を計画。27年度に工事着工予定。
【問】国民健康保険	【答】23年度では赤字であったが昨年度決算では、黒字が出ている。



## 賛成多数可決

【問】反対討論	【答】累積赤字があるのか。
【問】賛成多数可決	【答】しかし約2億5000万円の累積赤字がある。

## 委員会活動

### ☆委員会活動

常任委員会	開催日	審査事項
建設産業	1月28日	1. 下駄ポンプ場内水排除計画について 2. 犀田駅東特定土地区画整理事業周辺道路計画について
民生環境	2月5日	1. 男女共同参画計画（後期施策）について 2. 第6次高齢者保健福祉計画について（老人保健福祉計画・第5期介護保険事業計画） 3. 第2次障害者基本計画について 4. 第3期障害者福祉計画について 5. 第2次食育推進基本計画について 6. 環境基本計画について
予算決算	2月6日	1. 介護報酬改定に伴うシステム改修について 2. 財務状況についての研修
総務教育	1月22日 2月6日 2月13日	消防職員の不祥事案に対する処分報告 町立小学校における個人情報を含むUSBメモリーの紛失について 宇治田原町立学校給食共同調理場視察研修

### ☆委員会・会派研修の報告

常任委員会・会派	開催日・場所	目的	感想・今後の取り組み
広報	1月16日～17日 ・静岡県長泉町役所 ・神奈川県大磯町役所	広報誌の編集・発行状況とホームページの議事公開状況について	編集ソフトを活用して読みやすい広報誌に仕上がっている。データ化を充実して費用を削減し、全面カラー印刷が可能になった。また、地元ケーブルテレビも活用し、多くの住民に対して、議事公開が可能になった。精華町議会も委員会のインターネット録画中継、議事録検索システムの充実が必要である。
公明党	1月29日～30日 ・埼玉県三芳町役場 ・東京都豊島区役所	多問題を抱えた家族を対象に地域の課題を共有し、助け合いの仕組みづくりを応援、住民、行政、関係機関と連携し社会的孤立ゼロを目指す。	地域防災初動行動マニュアルを策定し、避難所を拠点に地域防災ネットワークの形成など共有化・見える化を図っている。介護支援ポイント事業にサロンのサポート活動や認知症キャラバン活動も対象とし、町でも今後、介護予防・健康増進を推進する必要がある。
精華の会	1月29日～30日 ・京都府山城広域振興局 ・京都府、文部科学省、国土交通省	山手幹線全線開通の早期完成要望、国道163号精華拡張の早期完成、中学校耐震対策の施設整備財政支援、近鉄けいはんな線の新祝園駅への延伸要望活動を行った。	
日本共産党	2月12日 ・与謝野町加悦支所庁舎 ・やすらの里	中小企業振興基本条例・住宅改修助成制度、自然循環型農業各実績と具体的な提案、取り組み概要の説明を受けた。	

### ☆広域議会報告

広域議会	開催日・場所	主な議題
府後期高齢者医療 広域連合議会	2月14日 ・京都市COCON烏丸	○26年度一般会計予算 ○26年度医療特別予算 【全員賛成可決】 【全員賛成可決】
府地方税機構	2月16日 ・平安ホテル	①26年度一般会計予算 【賛成多数可決】
相楽郡広域事務組合議会	2月17日 ・大谷処理場	①26年度一般会計予算 ②26年度ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算 報告 大谷処理場から、大谷川に放流する処理水が生物化学的酸素要求量（BOD）が自主基準値を超過した。今後早期に発見し対応する体制を構築する。 【全員賛成可決】 【全員賛成可決】
相楽郡西部塵埃処理組合	2月21日 ・打越台環境センター	①26年度一般会計予算 【全員賛成可決】

## 精華の会

安宅吉昭 議員

Q 多額の予算を伴う事業の推進は

A 事業費の見通しが立てば着手する

A 精華中学校、消防  
庁舎の建替えに続き、  
小・中学校の空調機設  
置や中学校給食の導入、  
南部コミュニティセン  
ターや保健センターの  
建設などの財源確保は。

A いずれも多額の事  
業費を要するが、基金  
の積み立てと国の補助  
金の確保に努める。

A 消防庁舎の早期建  
替えは。  
27年度の竣工を目

A 関係団体との協働で樂し  
く健康づくりを普及啓  
発し健康長寿のまちづ  
きを推進する。

A 九百石川の雨水路  
整備とともに強制排水  
ポンプの能力アップは  
関係機関と調整する。

A 旧私のしごと館へ  
の、本町の関わりは。  
A 国際戦略総合特区  
として、健康医療分野  
での研究開発成果を町  
の健康増進の取り組み  
に生かせるよう、京都  
大学との連携を強める。



精華中学校

## 会派代表質問

## 町長の施政方針を問う

## 4会派が質問

※質問者順に掲載しています。

※□は、本文以外の質問事項です。

## 精政会

神田育男 議員

Q 財政健全化計画は

A 予算の選択と集中により、行財政基盤を強化する

**Q** **財政調整基金が枯渉寸前**  
毎年財源不足で取り崩しており、基金は危機的状況である。健全化策を示せ。

**A** 経常的な経費の財源不足が解消すれば、残高回復につながる。

**Q** **都市計画税の不公平感の改善を**  
目的税であり、全体福祉の向上の為なの

**Q** **中学校給食実施の道筋をいつ示すのか**  
空調設備と中学校給食の早期実施、議会決議は軽いものではない。予算は捻出できる。町長の任期は来年10月

※他に、町内中学校の問題事象の改善を求めました。



(新) 精華中学校イメージ図

## 日本共産党 松田孝枝 議員

Q 本町に射す「光」とは

A これほど恵まれた町がほかにあるでしょうか

**Q** 施政方針で「緩やかに景気回復が進んでいる。人口は増えるが、町税は伸び悩み、多額の基金補てんで、厳しい財政運営」としつつ述べている。「光」は本町には、光が射しどこから射し、どこを照らすのか。現状認識は。

**A** 「光」とは本町の歴史と町民、「照らす」ものは「精華の地」で

**Q** **国民健康保険**  
広域化に反対し、負担能力のない住民へ国に声をあげていく。

**A** 平和あつての地方自治。基礎自治体が主役の社会保障制度へ、

**Q** **消費税増税の転嫁**  
公共施設使用料に増税分を上乗せしないこと。

**A** すぐにはしない。  
※毎年提出している会派の予算要望書から、35項目についても問い合わせました。



公共施設使用料は当面据置き

※ 質問者順に掲載しています。

※ は、本文以外の質問事項です。

## 一 般 質 問

10人の議員が質問しました。

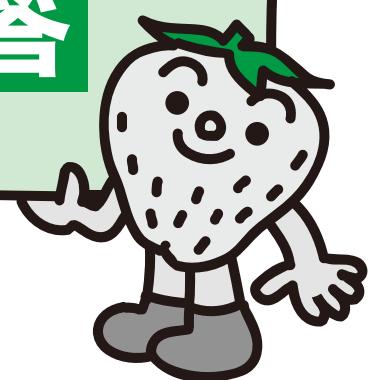
**1 問 1 答**

ここが、  
聞きたい

### 一 般 質 問

10人の議員が質問しました。

1 問  
1 答



**公明党 内海富久子 議員**

Q いじめ防止対策に第三者委員会の設置を

A 仮称「町いじめ防止対策推進委員会」を設置する

Q 昨年10月、国のいじめ防止基本方針が制定された。取り組みは府と並行して策定に向け調整中、町の各関係機関などの協議を経て、今秋、町基本方針の本格施行に向け準備を進めている。

A 予防や未然防止が最も重要である。対策は定期的な実態把握、相談体制の明確化、積

Q がん受診率の更なる向上を乳がん・子宮がんの検診無料クーポン券が5ヵ年実施された。未受診者に国の個別勧奨・再配布制度を積極的に活用すべきでは。

A 受診率向上に寄与した成果から、実施の方向で検討する。

※ 行財政改革、減災・防災対策、子育て充実を質問しました。

極的な情報発信に努める。

Q ①成人肺炎球菌②小児水疱瘡が定期化された。国は10月から一部公費負担を導入するが、本町の考えは。

Q フクチン接種への助成を

### いじめ問題の解決のために

教職員用ハンドブック

いじめられている子どもは、なぜ『いじめられている』と言えないのか  
「一人ぼっちになりたくない」  
「みんなに見られたくない」  
「誰に余計な心配をかけたくない」  
「大人にしゃべるとちとんどくなる」  
「自分が弱い人間だと思われたくない」  
「仕返しが不安」  
「自分が悪いのではないか」  
という苦しい思いで悩んでいるから、打ち明けられないのです。

一方で、『でも気育ひで歌ひ』

といふ相反する思いも心の底にあります。

この子どもの心構を受け止める教職員の感性、子どもの発する小さなサインに気付く教職員の人権意識、さらには、子どもとの信頼関係を築くため、日々から心の交流が求められています。

子どもたちは、教師たち大人が本気かどうかをよくよく見ていて。その姿勢が子どもへの説得力となり、彼らのいじめを防ぐ力、克服する力を引き出すのではないでしょうか。

- ・いじめは人として絶対に許されない行為である。
- ・教職員は全力をあげて子どもを守る。
- ・自らの命を決して捨つてはならない。

この3点を、心を込めて子ども伝えることが大切です。

京都府教育委員会 Kyoto Prefectural Board of Education

森田喜久 議員

Q 事故対策として、精華大通りを光台交番からコーンナンの信号機までを、東向き方向にノンストップで通過出来るように調整することで、光台一号線から精華大通りに交通誘導ができないか。

Q 災害時の住民避難報や地震による避難指

## A 木津警察署と協議し進める

A 光台一号線交差点に信号機が設置できるまで、難しい問題もあるが、信号待ちの時間調整ができるか警察署と協議を進む。

A 現在、各小学校区単位で避難経路の確認を行い、訓練を実施している。風水害における避難は短期間を想定しており、自治会単位で広域避難所などに誘

示が発令された場合の防災対策は。町職員の配置により対応する。一方、大規模な被害による避難は中長期間にわたると考えられ、自治会などの自主運営を考えている。ただし、家屋倒壊で被災する事例が生じる場合は、各自治会などと協議を進める。



交通事故の多いアピタ北側

山本清悟 議員



農地の未来への展開は

Q 法施行で農地中間管理機構が府に設置されるが、町の農業にどう影響するのか。  
A 担い手への農地集積や新規参入者の促進、集積による生産性の向上に期待。農地の流动化や集積化が加速する。

Q 農地法が一部改正されるが所有者への影響は。  
A 農地の貸借が簡素化。対象範囲が広がり貸付けがしやすくなる。

Q 採用時に守秘義務・法令順守・信用失墜行為の禁止など規律を。階層別では、経験に応じて法令順守や倫理関係研修を、日常的には職場内教育を実施。

Q 教頭が、USB（個）  
A 開通時の安全対策を。山手幹線開通に伴う町道などの安全策を。南進を開通させる方向で、26年度植田・菅井の調査を実施。

## A 「農地中間管理機構」の町農業への影響は

人情報)を持ち出し紛失した不祥事は、教育不足が、本人の問題か。持ち出しが大きな問題、たくさん的情報を扱っている自覚不足が反省点。ルールを徹底し厳しく求める。

A 持ち出しが大きな問題、たくさん的情報を扱っている自覚不足が反省点。ルールを徹底し厳しく求める。

岡本 篤 議員

**Q** ダイヤ改正やルート変更など工夫を重ね、学研都市病院へのアクセスも確保されたが、昨年8月より利用が減少している原因は。

**A** 試験運行で学研記念病院へ乗入れるため10分～20分ダイヤが前

**Q** 「くるりんバス」の今後の展望は

**A** さらににより良い公共交通をめざす

後したうえに、目的地までの時間が10分程度伸びたためと考える。

**Q** 利用促進や、デマンド交通への方向転換も含め今後の展望は。

**A** イベントや感謝祭の実施など利用促進を行っている。デマンド

利用促進を図る。  
消防団の体制強化は



バスのヘッドマーク

坪井久行 議員



「おばんざい」

**Q** 良質な中学校給食の早期実現の立場で引き続き議論する。

**①「おばんざい」という精華町らしい給食づくり追求の表明に注目する。そのための給食の方式、形態をどう考え**

か。また、小学校給食でも行うのか③西中では、800食対応の300～400mの自校方式の給食室は可能ではないか④センター方式よりも自校

アレルギー対策をするとのことだが、除去食だけではなく、代替食もか。また、小学校給食によるメニューを給食として提供するなど工夫する②アレルギー対応は大きな課題であり、今後、代替食も実施で

方式の方が財政的に有利ではないか。

**A** 例えばおばんざいの日を設け、住民提案によるメニューを給食として提供するなど工夫する②アレルギー対応は大きな課題であり、今後、代替食も実施で

方式の方が財政的に有利ではないか。

**A** 例えばおばんざいの日を設け、住民提案によるメニューを給食として提供するなど工夫する②アレルギー対応は大きな課題であり、今後、代替食も実施で

## Q 良質な中学校給食の早期実現を

### A おばんざい、アレルギー対応を検討する

きるかどうか、小学校も含めて検討する③生徒の活動スペースが確保できない④センター

方式の方が経済的と試算している。

**A** 平成25年12月に、消防団を中心とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行され、団員の確保や待遇改善に努める。

### 川原橋の早期開通を

**Q** 煤谷川の川原橋が長期間現状のままである。早期開通を。

**A** 用地取得に向け、鋭意交渉している。

## 柚木弘子 議員

Q 小学校三年生以上全学級で少人数学級実施を。

A 現行通り学校の選択で学級編成を実施するが、少人数学級を希望する学校の意向は尊重する。

Q 高学年には芸術教育を重視する。

## A 少人数学級、高学年の専科授業を

## 文科省、府教育委員会に定員増を要望

Q 科など、専科授業を。 中学校教師を小学校に派遣している学校もあるが、専科教育を検討し文科省、府教育委員会に要望していく。

A 休憩時間の確保を。

Q 校務を精選し、長重する。

A Q 時間労働の軽減を。 現在、病気休暇の先生は4名、病気の予防を重視し検診、相談を行っている。仕事の負担軽減など改善する。

Q 室は各校工夫してスペースを作っているが十分とは言えない。

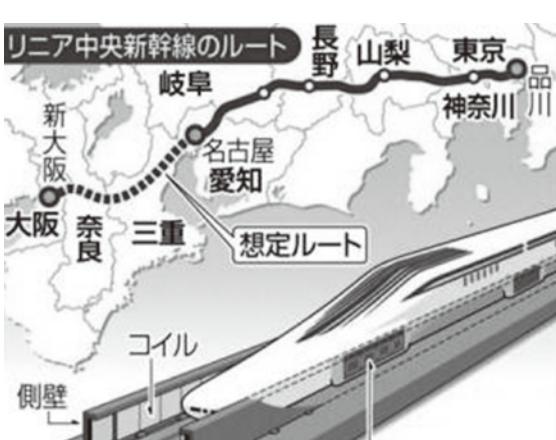
Q 10月から定期予防接種として認められた肺炎球菌ワクチンに、町でも公費助成を。

A Q 休憩時間の一斉確保は困難であり、休憩時間に注意して、負担額を検討する。



今日から一年生

## 三原和久 議員



Q 防災対策を近隣市町村と連携し、学研都市の中心に新駅誘致を。 A 連携体制の構築を研究する。世界に先駆ける最先端の拠点にしたい。

Q 学力向上について 未曾有の災害の発生

「自分で考えたことを、いかに将来役に立つ力として、例えればプレゼンテーション力など、

Q 生において、あらためて「人の絆」の大切さが認識された。自主自立の精神を持つた人材の育成をすべきではないか。将來役に立つ力の育成についての考えは。

A パネルディスカッションなどすべての教科で言語力を育む指導をしている。中学校で

Q 教職員事務負担軽減を。 A 教員の事務の処理を軽減し、教育活動に充分な時間を確保するため、ICTの整備と活用を。

Q 様々な情報をデータベース化にする。

は企業訪問、職場体験などの報告をプレゼンテーションを組み込んでいる。

## Q 精華町にリニア新幹線新駅誘致を

## A 実現できるように精一杯努力する

宮崎睦子 議員

**Q** 現在備蓄倉庫は府  
舎周辺に密集している。  
住民同一の安心感を得  
るために、二地区に早期  
の設置を。

**Q** 南部に備蓄拠点が  
ないのが実情。財源確  
保前提で、早期に山田  
荘小学校周辺に備蓄拠  
点を。

**Q** 医学的に実証され  
ている笑いの重要性を  
住民の意識に定着させ  
るため「ニコニコ運動」  
導入を

**Q** 擾壁が多く、死角  
の多い地域の安全対策  
は。

## A 南部・北部地域に備蓄倉庫設置を

## A 南部は早期に備蓄倉庫設置する

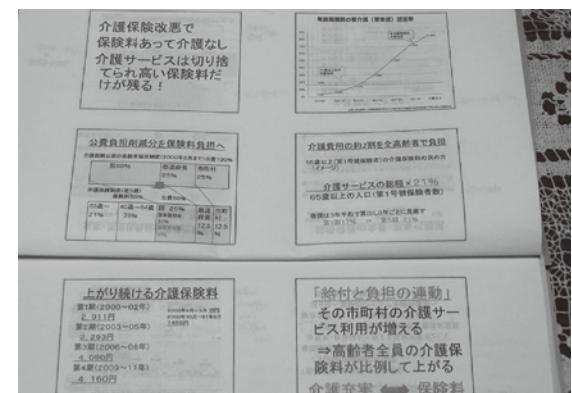
**A** ブーン30の新たな  
設置への取り組みや、  
注意看板やカーブミラー  
の設置について自治  
会と十分協議する。

### ゴミ収集所のカラス 被害について



ゴミ収集所のカラス被害

佐々木雅彦 議員



公的責任が大幅に後退する介護保険制度

**Q** 要介護認定の4分  
の1が、外されるなど、  
政府の介護保険改定案  
は影響が大きすぎる。  
**A** 介護保険から外す  
なら、町への補助金交  
付など国の責任を果た  
すよう要望している。

**Q** ①精華中の南側、  
ガーデンシティの北側、  
北ノ堂・馬渕間など、  
抜け道の安全対策を強  
化すべきだ②山手幹線  
北縦・植田間に防犯灯  
の増設を③防犯灯など

**A** ①効果的な安全対  
策を実施する②順次、  
安全灯を設置する③各  
自治会の要望があれば、  
計画的に整備する。

**A** 直接的経済的支援  
はしない。公共施設使  
用料の減免や広報面の  
協力をしているが、統  
一的基準はない。今後、  
役場会議室の開放を制  
度化する。人材育成講  
座を開催する。

## Q 介護の必要な人が政府案では外される A 補助を要望している

民間に公共的活動を  
委ねるなら支援を  
POなどが担う公共的  
活動への支援策を問つ。

**Q** ボランティア・N

P Oなどが担う公共的  
活動への支援策を問つ。

## 塩井幹雄 議員

**A** 塩井幹雄議員は、福祉活動の主要団体である「かしのき苑」について質問しました。この施設は平成5年に建設され、地域福祉の中心拠点として役割を担ってきた。しかし、施設の老朽化、運営方法、使用方法など多くの問題がある。現状と課題は。

**A** 福祉活動の主要団体である「かしのき苑」は、平成5年に建設され、町の地域福祉の中心拠点として役割を担ってきた。しかし、施設の老朽化、運営方法、使用方法など多くの問題がある。現状と課題は。

**A** かしのき苑は平成5年に建設され、町の地域福祉の中心拠点として役割を担ってきた。しかし、施設の老朽化、運営方法、使用方法など多くの問題がある。現状と課題は。

## A 提言があれば研究する かしのき苑に管理者制度導入を

**A** かしのき苑は平成5年に建設され、町の地域福祉の中心拠点として役割を担ってきた。しかし、施設の老朽化、運営方法、使用方法など多くの問題がある。現状と課題は。

**A** かしのき苑は平成5年に建設され、町の地域福祉の中心拠点として役割を担ってきた。しかし、施設の老朽化、運営方法、使用方法など多くの問題がある。現状と課題は。



かしのき苑

## 今方晴美 議員



健康教室

**A** 健康教室などで、さらなる普及啓発に努める。高齢者サロンにも運動指導員を派遣し、

**A** 健康教室などを、さらなる普及啓発に努める。高齢者サロンにも運動指導員を派遣し、

**A** 健康教室などを、さらなる普及啓発に努める。高齢者サロンにも運動指導員を派遣し、

**A** 健康教室などを、さらなる普及啓発に努める。高齢者サロンにも運動指導員を派遣し、

## Q

# 健康寿命の延伸対策を

## A 普及啓発や各種取り組みを展開する

予防対策を強化する。

ための活動目標をまとめ、運動基準から身体活動をポイント化して、各種サービスに還元できる「健康マイレージ制度」の導入を。

骨や筋肉、関節などの運動器官の障害によって寝たまりや要介護状態を引き起こすこと。

\*口コモティブシンドロームの認知度を高め、言葉の正しい理解と危険性を知る必要がある。

事例を研究する。

普及啓発をする。

骨や筋肉、関節などの運動器官の障害によって寝たまりや要介護状態を引き起こすこと。

子どもたちにたくましさや、優しさを教える生きた教材として活用すべき。修学旅行で多面的な教育の実施を。

中学校における修学旅行の位置づけを踏まえて研究する。

# その後を追う

議会だより 140 号より  
(H25.5.1 発行)

## どこまで進んだの!?

### 認知症は初期の適切な治療で改善の可能性が高い。本町の取り組みは

その時の答 

疑いのある人を含め 776 人を認定。認知症サポーター養成や認知症対応かかりつけ医、さまざまな関係機関との一体的な対応で、早期発見・治療につなげる。

その後現在は ……

京都府の地域包括ケア総合交付金を活用し、平成 25 年度には町内 4 箇所で初期対応型認知症カフェを開催し、早期発見・早期治療につながるよう取り組みを行っています。また、相楽医師会においても、相楽地域で認知症初期相談・対応システム「きづがわカフェ」を開催しています。(福祉課)

### すべての学童保育での保育時間の延長を

その時の答 

未実施の 3 つの小学校区での具体的な推進を図る。

その後現在は ……

平成 25 年 9 月より、未実施であった 3 つの小学校区においても、午後 7 時までの利用延長を実施しました。(子育て支援課)

### 随意契約内容に関し、インターネットで早期情報公開を求める

その時の答 

契約手続きの透明性・公正性の観点から公表基準や金額などを整理し、公表に努める。

その後現在は ……

建設工事等の入札結果については、要綱に基づき、閲覧及びホームページで公表を行っているところです。随意契約の公表については、現在、他の自治体の資料収集とヒアリングなどを行っているところです。(監理課)

## お知らせ

■次回（平成 26 年第 2 回）定例会は 6 月 5 日（月）から  
はじまります。

次回の定例会に請願・陳情・要望書の提出をされる方は平成 26 年 5 月 29 日（木）午後 5 時までに、精華町議会事務局（町役場 6 階）へ提出してください。

### 「あなたも議会を傍聴してみませんか」

日程については、議会事務局へお問い合わせください。TEL：95-1908 FAX：95-3972

■議会だより・会議録が精華町議会ホームページより検索できます。

<メールアドレス> [gikai@town.seika.kyoto.jp](mailto:gikai@town.seika.kyoto.jp) <ホームページ> <http://seikagikai.town.seika.kyoto.jp/>

### 「会派構成が変わりました」

「精政会」が解散。奥野卓士・三原和久は「精華の会」へ、神田育男・山本清悟は無会派となりました。

# 街をつくる人

65

まちづくり協議会

精華地区まちづくり協議会としてこんな活動をしています

まちづくり協議会は、けいはんな学研都市にふさわしい良好な地区環境を維持発展させ、会員相互の交流・親睦を図るとともに、技術交流や事業発展に資する連携を培うことで、地域社会及び各企業の発展に寄与すること目的として平成21年8月に設立され、今年で5年目を向かえています。

精華町産業振興課のご指導により8社でスタートいたしましたが、おかげさまで現在22社となり大きく発展してきています。企業も地域住民として地域の皆さんに愛される存在でありたいとの思いから、各社従業員同士の交流はもちろん地元の各種団体との連携を深め活動を行っています。

最近のことですが、大手企業の参画もいただき近隣の住民の方々と15年ぶりに、けいはんなプラザ日時計の先端から、北極星に向けてレーザー光線の発射が復活されました。このことが精華町光台のみならず精華町全体のにぎわいとして、貢献の一助になったのではないかと思っています。

現在この会に入会いただいている企業の多くが、精華町の環境のすばらしさに喜びと感動を感じています。この素晴らしい環境を維持するため、各社はごみの排出に注意するのはもちろん雑草の刈込など



レーザー復活～世界最大の日時計～



の活動を行っています。

また、この協議会は精華町環境推進委員に参加し、ごみ減量検討委員としても登録されています。22社の全従業員を合計しますと約700名以上となり、今後も益々増加すると思いますが、この環境を守りながら精華町の発展のため少しでも寄与できるように努力してまいります。

なお、今後は各種団体の皆様方と更なる連携ができたら素晴らしいと考えています。

今後とも私たちの活動にご理解をいただき、ご協力賜りますようよろしくお願ひいたします。

精華地区まちづくり協議会

会長 廣瀬亮二



ギャラリー

Gallery Hana



ひかりだい保育所

児童の作品



お話の絵「眠れる森の美女」

…岡田実侑さん



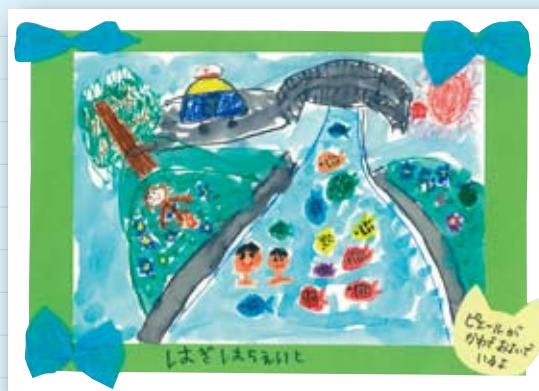
お話の絵「眠れる森の美女」

…林野々花さん



お話の絵「ながぐつをはいたねこ」

…野村和志さん



お話の絵「ながぐつをはいたねこ」

…萩原英友さん

表紙撮影者  
“ひとこと”

井上朗さん

(精華町文化協会・華写真クラブ)

日本人・春・花といえば、やはり桜が定番。  
きびしい寒さが去り、花が咲くと人々は桜の下へ  
集まります。

○撮影日：平成26年4月3日 午後4時ごろ

○撮影場所：けいはんな記念公園

## 編 集 後 記

百花繚乱、新緑も美しい季節を迎  
ました。出会いと別れの春も、はやす  
ぎ去ろうとしています。人生の新しい  
スタートを切った人たちも、がんばっ  
ておられることでしょう。

3月議会が終わりました。本会は予  
算議会で、暮らしに直結する今年度予  
算について活発に質疑し、慎重に審議  
しました。

多くの情報を盛り込みながらも、読み  
やすく、わかりやすい紙面にするた  
め努力しました。皆様のご意見をお寄  
せ下さい。

### 広報常任委員会

委員長 内海富久子

副委員長 三原 和久

松田 孝枝・森田 喜久・森元 茂

山本 清悟・岡本 篤・柚木 弘子

### 議会事務局

TEL : 0774-95-1908

FAX : 0774-95-3972

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

発行／精華町議会 編集／広報常任委員会

〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南福八妻小字北尻70 TEL.0774-95-1908・FAX.0774-95-3972

印刷／西本印刷株式会社

議会だより せいか No.144 20